

石油系 抗菌ドライ用洗剤

ドライウォッシュ

消臭剤配合

水溶性汚れも除去できる！！
投入機なしでも使用可能

～特長～

- 油性汚れ・水性汚れに対して優れた洗浄性が得られます。
- 投入機等の付帯設備が無くても使用できます。
- 抗菌効果に優れており、衣類の抗菌加工も実現します。
- 衣類の収縮・型くずれ・しわ・色なきが起こりません。
- 加工剤が配合されていますので、衣類になめらかな風合いを与え、仕上げ性を向上させます。
- 天然の特殊消臭剤を配合しています。

～標準使用例～

- 初めに全溶剂量に対して0.5～1.0%仕込んで下さい。
(例) 全溶剤500Lならドライウォッシュは2,500～5,000ccになります。
- 新液・回収液補給時も0.5～1.0%添加して下さい。
(例) 補給溶剂量が50Lならドライウォッシュは250～500ccになります。
- カートリッジフィルター交換時(1本)は2,500ccを補給して下さい。
(例) カートリッジフィルター4本を交換する場合は10L補給になります。
- 20kgドライ機の場合、洗浄工程に80ccの割合で投入して下さい。

～性状～

外 観 : 淡黄色透明液体
イオン性 : カチオン
比 重 : 0.887

荷姿：15L 缶



本 社 〒731-3169 広島市安佐南区伴西3丁目5-1 TEL (082)848-9111 FAX (082)848-2218
東京支店 〒340-0003 埼玉県草加市稲荷6丁目17-8 TEL (048)931-6468 FAX (048)935-1830

【ドライウォッシュ】について

(はじめに)

弊社では、これまでドライクリーニングで苦手とされる「水溶性汚れ」を除去するため、チャージ用ソープに洗浄強化剤を添加していただく手法を推奨し、ご好評をいただいております。

しかし、洗浄強化剤の併用では、直接バッチ投入できないため、専用の投入機を設置して頂く必要があり、設置スペースがない場合には使用が難しく、また投入機を設置するためのコストもかかるといった問題がありました。

これらの問題点を解決するため、弊社では新たに「水溶性汚れ」の洗浄力に優れたチャージ用ソープ『**ドライウォッシュ**』を開発しましたのでご紹介します。

(併用処方との比較)

	ドライウォッシュ	併用処方(ソープ+洗浄強化剤)
特長	全品水溶性汚れの除去が可能	汗抜きしたいものをバッチ単位で選択できる
軽い水溶性汚れ	○	○
強い水溶性汚れ	○	◎
油性汚れ	○	○
投入機	不要	必要
標準使用量 (ソープ濃度 %)	0.5~1.0%	チャージソープ 0.3% 洗浄強化剤 15cc/衣類1kgあたり
作業性	◎	○
抗菌性	有	有

『**ドライウォッシュ**』は、従来のチャージ用ソープの性能（油性汚れの洗浄力、帯電防止力、逆汚染防止力）を維持しながら、ドライクリーニングでは除去が難しいとされている「水溶性汚れ」の洗浄力に優れたチャージ用ソープです。

従来の併用処方と比較すると、1バッチあたりのコストも大幅に下がり、また投入機を必要としません。

本号では、『**ドライウォッシュ**』と従来のチャージ用ソープとの洗浄力比較結果をご紹介します。

【洗浄方法】

以下の条件で、弊社ラウンダーメーターを使用し、洗浄試験を行いました。

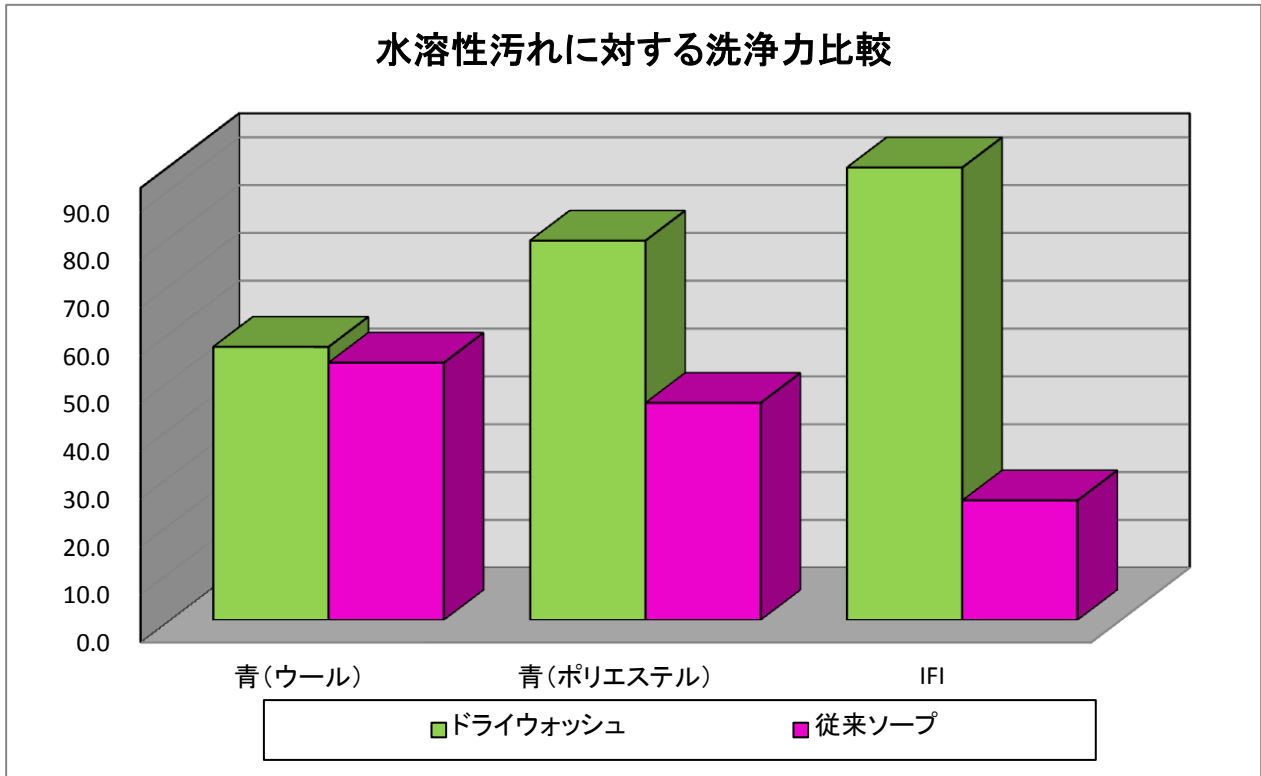
溶剤	エクソールD-40
洗浄時間	15分
スチールボール	30個
ソープ濃度	標準使用濃度 (ドライウォッシュ 0.5%, 従来ソープ 0.3%)
汚染布	青色 (ウール、ポリエステル)、IFI、シミ試験布

【結果】 *裏面参照

「水溶性汚れ」に対して、ドライウォッシュは従来のチャージ用ソープより高い洗浄効果を発揮しています。

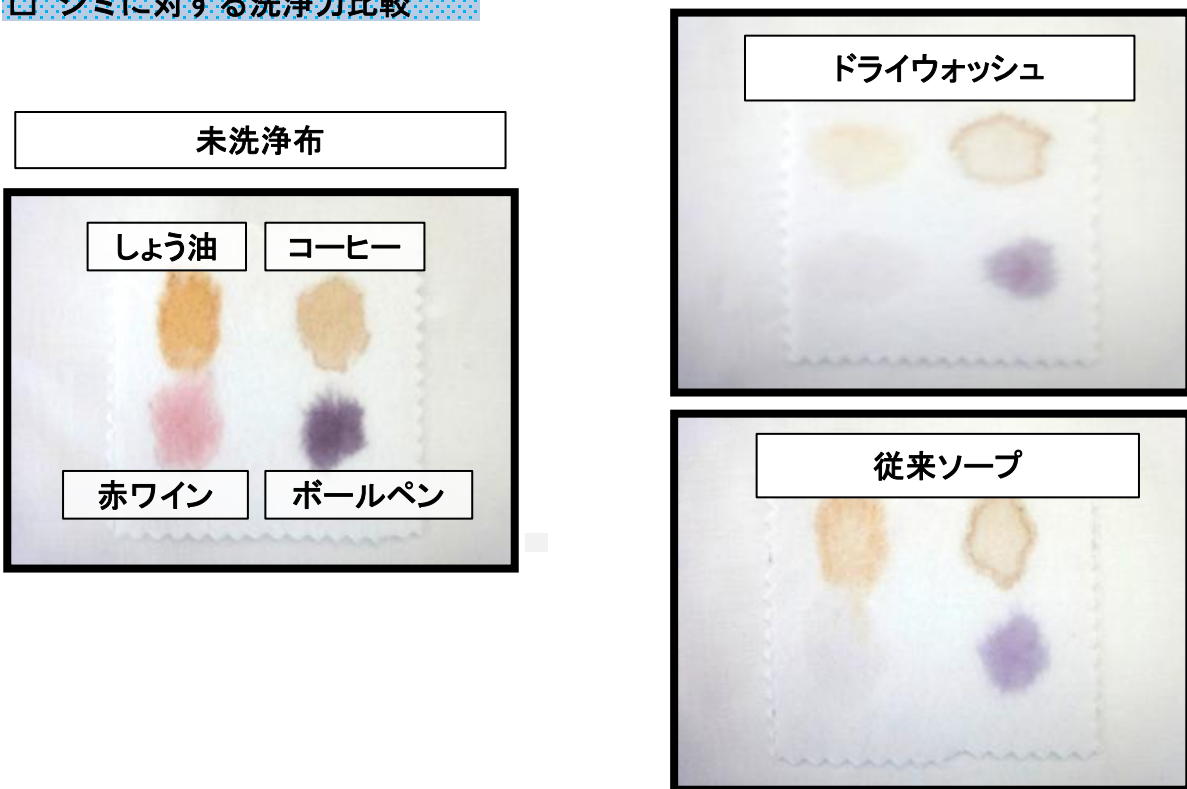
	青(ウール)	青(ポリエステル)	IFI
ドライウォッシュ	57.1	79.3	94.6
従来ソープ	53.8	45.4	25.0

□ 水溶性汚れに対する洗浄力比較



青(ウール)： 水溶性青色色素をウール布に付着させたもの。汗などの水溶性汚れの指標。
 青(ポリエステル)： 水溶性青色色素をポリエステル布に付着させたもの。汗などの水溶性汚れの指標。
 IFI： 米国 IFI研究所製の水溶性汚れ洗浄試験布。青色色素は食用色素。

□ シミに対する洗浄力比較



※SR技術情報はセブンリバーのホームページからもご覧頂けます。